

いし

しん じゃん の

「石ころだらけの新作路」

講師： 裴重度 ふれあい館館長



川崎市ふれあい館は、一昨年、設立20周年を迎え、在日外国人と日本人の多くの市民と共に、その歩みを祝うことができました。1980年代初めからふれあい館設立の歩みに関わり、開館2年目より、ふれあい館館長を務められてきた裴重度さんが、今年3月末日をもって退任されます。今後は、社会福祉法人青丘社理事長として、ふれあい館を始めとする青丘社の事業を支えてくださいます。

1944年、東京で、在日2世として生まれた裴重度さんは、民族差別の厳しい時代を生き、在日韓国・朝鮮人の人権運動に参画するようになりました。青丘社がすすめる地域運動にも、1970年代初頭から尽力されてきました。在日コリアンとしてのルーツにつながることを受容しながら、「地域のだれもが力いっぱい生きていくために」ふれあい館の事業を創造してきました。その歩みをふり振り返りながら、想いと「共に生きようという日本社会へのラブコール」を話していただきます。

◇ 日時：2010年3月28日（日曜日）

午後3時から5時

◇ 場所：ふれあい館 2階 ホール

◇ お問い合わせ：川崎市ふれあい館

住所：〒210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6

電話：044-276-4800

